

決算特別委員会・会派別行政評価シート(最終評価)

会派名:多摩市議会自由民主党

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
1	総務費	職員研修事業	148	1	1	職員の職業意識を高めるため、計画的な研修の実施とともに成果につなげてほしい
2		広報活動費	151	1	2	ホームページの改善では、一定の評価をするが、さらなる工夫を
3		庁舎対策事業	184	1	1	市民の声を尊重しつつ、今後の庁舎のあり方について長期的な視野での検討を行うべき
4		多摩市自治基本条例推進事業	203	1	1	条例の趣旨と、行政において機能させることの意義について市民に十分にPRすべき
5		青少年問題活動費	212	1	1	任期を明確に決めるなど委員の活性化が必要
6		ミニバス運行事業	221	1	1	利用者や事業者を含めた話し合いが必要、企業からの協力を求めるなど、補助金削減に向けた工夫を
7		放置自転車等対策事業	224	1	2	駐輪場整備の総量は充足しており、有料駐輪場などの利用促進について具体的な対策を
8		地域密着型交通検討事業	233	0	0	地域特性に即した協議方法と、地域の協力・運営体制が維持できる制度を検討すべき
9		多摩市立複合文化施設等管理運営事業	236	1	1	完全民営化に向けての検討が必要
10		コミュニティセンター管理運営事業	256	2	1	運営協議会でさらなる経費節減に向けた検討をすべき
11		市民提案型まちづくり事業	271	0	1	場当たりの評価では市民ニーズを反映する制度にはなっていない、廃止も含めた検討を
12		(仮称)市民活動情報センター運営経費	274	1	1	市民の豊富な経験を地域に積極的に生かせる仕組みを構築してほしい。試行も必要
13		多摩市立市民保養所管理運営事業	280	1	0	民営化の中で、大幅な運営の見直しを
14		防犯対策事務経費	287	1	2	新たな取り組みを評価する、さらに、地域の力を強化していく方策を
15	民生費	多摩市社会福祉協議会助成事業	342	1	1	福祉の世界を聖域にすることなく、補助金についてさらに精査が必要
16		障がい者自立支援推進事業	493	1	1	市負担の増加に留意しつつも、障がい者をかかえる家族の思いを大切に事業内容を
17		シルバー人材センター助成事業	533	1	2	地域の人材確保・活用方策の検討により、ニーズの開拓を含めた新たな事業展開を
18		いきがいデイサービス事業	542	2	1	介護予防は重要であり、参加者以外のニーズの把握にも努め、更なる充実を
19		食事サービス事業	554	1	1	目標に対して実績が少ないことに対する問題点等の抽出と早期改善を
20		総合的施設検討事業	602	1	1	少子化対策としての新たな事業を評価する。機能充実のための努力に期待
21		乳幼児医療費助成事業	616	1	1	子育て環境の充実にあたって重要な事業、よりスムーズな運営を
22		認証保育所運営費補助事業	644	1	1	待機児の解消対策として効果を発揮しているが、単位あたりのコストの低減を
23		学童クラブ運営事業	687	2	1	業務委託化の方向を評価する。その運営方針においては市の積極的な調整努力が必要
24		子ども家庭支援センター運営事業	694	1	1	子育て環境の変化に対応する事業として充実を。虐待への対応などについて評価する
25		生活保護費	706	1	1	生活保護利用者の自立支援、就業相談などの積極的な取り組みを

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
26	衛生費	健康づくり地域活動推進事業	720	1	2	地域特性を生かしつつも、たとえば健康体操など全市的な普及への取り組みを
27		塵芥収集事業	785	1	1	環境問題として、さらなるごみ処理に対する市民意識の向上を
28		ごみ減量化推進事業	797	2	2	総量としてごみ減量が進まない中ではあるが、各種の対策に対して評価する
29		資源化センター管理運営事業	804	1	1	最終処分場の延命として重要な事業であるが、市民理解を深めるさらなる努力を
30	商工費	多摩商工会議所補助事業	858	0	1	商工会議所自体の活性化が急務
31		新元気をさせ商店街事業	864	1	1	商店街活性化に役立つイベントの工夫など、専門的なノウハウなどの情報提供を
32		多摩センター地区活性化事業	869	1	1	企業誘致にかかる条例は評価する。経済情勢の変化に対応した土地活用などの調査研究を
33		創業支援事業	872	1	1	一定の評価はできるが、創業サポートにおける専門性の高い機能に対する工夫を
34	土木費	道路橋りょう管理経費	893	1	1	費用対効果を踏まえつつ、安全な維持管理と長期的な維持管理計画の策定を
35		街路樹等維持管理経費	905	1	2	樹木管理のあり方を市民とともに考え、費用対効果を踏まえた対策の検討を
36		橋りょう維持管理経費	924	1	1	費用対効果を踏まえつつ、安全な維持管理と長期的な維持管理計画の策定を
37		公園管理経費	953	1	2	市民協働の考え方を積極的にとらえ、アダプト制度の活用と拡大を
38		緑化推進事業	959	1	2	相続で宅地開発されるところがある、計画的な取得を進めることやアダプト制度の新たな仕組みを検討すべき
39	消防費	災害対策経費	1004	2	1	個人所有の井戸に災害用飲料水の看板設置を
40	教育費	多摩市立教育センター運営費	1070	1	1	特別支援教育の充実を図るため、相談員体制の工夫を
41		学校跡地利用関係経費	1076	1	1	恒久活用の見通しを明確にする必要があるが、当面は公平な運営管理を
42		学校跡地施設管理経費	1104	1	1	費用対効果を踏まえつつ維持管理コストの低減を
43		特色ある学校づくり事業（小・中一括評価）	1131・1159	1	1	学校独自のものもよいが、地域との連携を積極的かつ継続的に深めていく事業の拡大を
44		第一小学校建替事業	1141	2	1	施設の整備水準は、全市的な状況を考慮に入れながらも特色を持たせ効果的に
45		第二小学校増築事業	1144	1	1	増築について評価するが、整備水準などについて、さらなる検討を
46		永山公民館管理運営費	1236	1	1	社会教育、生涯学習の拠点施設として、さらなる充実を
47		関戸公民館管理運営費	1244	1	1	社会教育、生涯学習の拠点施設として、さらなる充実を
48		図書館運営経費	1261	2	1	中央図書館的機能への取り組みを評価する。近隣市との共同利用を促進し拡大を
49		温水プール管理運営費	1330	2	1	指定管理者制度の利点を生かし、安全で効率的な管理運営を
50		学校給食管理運営費	1334	2	1	長期的な学校給食のあり方とともに、効果的・効率的な運営をめざす検討を
平均値			1.12	1.14		

決算特別委員会・会派別行政評価シート(最終評価)

会派名： 公明党

NO.	予算科目	事業名	詳細ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
1	総務費	職員研修事業	148	1	2	地方分権、新しい公共、多様な市民ニーズに応えるために更なる充実を。OJTの再評価、機能強化を。
2		広報活動費	151	0	1	エフエム多摩は事業継続の根拠を示せないなら、大幅縮減、事業主体の変更等、抜本的見直しを。
3		庁舎対策事業	184	1	2	B棟の耐震補強は待ったなし。市民サービス充実のための、庁舎のあり方を市民参加で検討すべき。
4		多摩市自治基本条例推進事業	203	1	1	自治基本条例の理念の実質化に、自治推進委員会は十分な責務を果たしていない。
5		青少年問題活動費	212	1	1	地域コミュニティの希薄化により、その目的は重要度を増しているが、実態は追いついていない。
6		ミニバス運行事業	221	1	2	ルートの変更や、運営の見直しで、より使い勝手がよく、市民ニーズに沿ったものに。
7		放置自転車等対策事業	224	1	1	合理的で効率的な運営を推進し、ローコストで、便利な駅周辺駐輪場システムを構築すべき。
8		地域密着型交通検討事業	233	1	2	市民協働の先進的なモデルとして、市民の主体的な活動に最大限の支援を。
9		多摩市立複合文化施設等管理運営事業	236	1	1	指定管理者制度の導入、財団の経営改革の取り組みは評価するが、もっと市の文化振興に戦略性を。
10		コミュニティセンター管理運営事業	256	1	1	指定管理者制度の導入については評価するが、コミュニティの活性化のため更なる充実を。
11		市民提案型まちづくり事業	271	0	2	「新しい公共」への取り組みとしては評価。比較しにくい多様な市民活動について、一律評価は大いに疑問。
12		(仮称) 市民活動情報センター運営経費	274	1	2	大事な事業の立ち上げ時であったが、工夫やアイデアが無さ過ぎる。大胆な改善を。
13		多摩市立市民保養所管理運営事業	280	0	0	税金の無駄使いにストップ。民営化、あるいは事業廃止に向けて更なるスピードアップを。
14		防犯対策事務経費	287	1	2	一定程度の施策展開が進みこころまでは評価。今後の更なる、事業進行を求める。
15	民生費	多摩市社会福祉協議会助成事業	342	1	1	「新しい公共」の担い手であるべき社協としての工夫が見られない。
16		障がい者自立支援推進事業	493	1	2	国の施策変更に対応した事業として、混乱を最小限に留めながら確実な事業執行が出来たと評価。
17		シルバー人材センター助成事業	533	1	1	永年の事業展開でマンネリ化している。新たな事業展開の創出で生まれ変わりを。
18		いきがいデイサービス事業	542	1	1	要援護高齢者への施策としては必要だが、事業の効率性に問題がある。
19		食事サービス事業	554	1	1	要援護高齢者への施策としては必要だが、事業の効率性に問題がある。
20		総合的施設検討事業	602	1	2	子育て支援の新しい取り組みにつながる施策として大いに評価。
21		乳幼児医療費助成事業	616	2	2	必要な施策が、一定程度図られたことは大いに評価。更なる推進を図る。
22		認証保育所運営費補助事業	644	2	2	多様な新しいニーズの受け皿として評価。今後も着実な進展を。
23		学童クラブ運営事業	687	1	2	二小学童クラブの計画推進を評価する。他の小学校についても学校内設置、運営の民間委託を求める。
24		子ども家庭支援センター運営事業	694	2	2	十分な効果が上がっており、設置以来の職員の努力を大いに評価する。更なる発展を。
25		生活保護費	706	1	1	社会環境の変化によって扶助費が伸びている。きめ細かい生活支援とあわせ、自立支援策を求める。

NO.	予算科目	事業名	詳細ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
26	衛生費	健康づくり地域活動推進事業	720	1	2	高齢社会に必要な施策であるが、推進委員さんと地域のつながり、推進委員さんへの市の支援が不足。
27		塵芥収集事業	785	1	1	様々な変化の中、大変な対応をしているが、効率化についてはいかがか。
28		ごみ減量化推進事業	797	2	2	議会の混乱でむずかしい中、混乱を避けながらスムーズな推進を継続していた。
29		資源化センター管理運営事業	804	2	2	衛生的で、安全な施策展開を継続的に進めた。
30	商工費	多摩商工会議所補助事業	858	0	1	商工会議所の団体としての活性化が遅れている。地域経済を牽引する責任を充分に果たしてもらいたい。
31		新元気をさせ商店街事業	864	1	1	ニュータウン近隣センター商店街の活性化のためには、単なる補助金の抛出ではむずかしい。
32		多摩センター地区活性化事業	869	2	2	なかなか出なかったこの事業の成果が、ようやく実りだしたことは大きい。
33		創業支援事業	872	1	2	学校跡地で試行施策のこの事業ではあるが、成果が出だしていることは大いに評価できる。
34	土木費	道路橋りょう管理経費	893	1	1	安全・確実な管理体制で、施策の進行を。
35		街路樹等維持管理経費	905	0	2	合理的で効率的な維持管理計画を策定するべき。巨木化について、手遅れにならないうちに適切な処置を。
36		橋りょう維持管理経費	924	1	1	安全・確実な点検体制で、充分な情報開示のもと、施策の進行を。
37		公園管理経費	953	1	1	時代の変化に対応し、新たな公園のあり方検討が必要。市民協働の推進は評価。
38		緑化推進事業	959	1	2	市民合意をえながら、必要な緑の確保を推進できたことは評価できる。今後の管理を効率的に。
39	消防費	災害対策経費	1004	2	2	必要な対策が、一定程度図られていると評価。更なる推進を。
40	教育費	多摩市立教育センター運営費	1070	1	2	一定の改善が図られ、機能強化が推進されたと評価。更なる充実を。
41		学校跡地利用関係経費	1076	1	1	暫定活用を、ただ単に継続している現状は問題。恒久活用、暫定活用改革の検討を。
42		学校跡地施設管理経費	1104	1	0	暫定活用を、ただ単に継続している現状は問題。恒久活用への移行検討を。
43		特色ある学校づくり事業（小・中一括評価）	131・1159	1	2	公立学校といえども、一定の特色、伝統をつくっていく努力は必要。各学校へのさらなる支援を。
44		第一小学校建替事業	1141	2	2	市民参加で策定された必要な事業が、一定程度推進されたことを大いに評価。
45		第二小学校増築事業	1144	2	2	必要な事業が、充分図られたことは大いに評価。
46		永山公民館管理運営費	1236	1	1	市民活動、生涯学習の拠点として、一定の成果があった。
47		関戸公民館管理運営費	1244	1	1	市民活動、生涯学習の拠点として、一定の成果があった。
48		図書館運営経費	1261	1	1	必要なサービス改善が、一定程度図られていると評価。更なるサービス向上を。
49		温水プール管理運営費	1330	1	1	消毒システムの改善など、サービス向上に必要な対策が図られたことを評価。更なる推進を。
50	学校給食管理運営費	1334	1	1	課題となった給食費徴収率の向上については、大きな課題である。コストの適正化についても課題が。	
			平均値	1.08	1.46	

決算特別委員会・会派別行政評価シート(最終評価)

会派名:日本共産党

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
1	総務費	職員研修事業	148	1	2	研修の基本に「住民の福祉の増進を図ることを基本とする」地方自治法・憲法の精神をおくこと。
2		広報活動費	151	1	2	HPの充実は時代の要求であるが、たま広報は全ての基本。高齢者が読みやすいよう更なる配慮を。
3		庁舎対策事業	184	1	1	耐震補強対策を基本にし、新庁舎建設ありきですすむことのないように。
4		多摩市自治基本条例推進事業	203	1	1	パブリックコメントへの反応少なさもふくめ、情報提供・市民参加のさらなる検討が必要。
5		青少年問題活動費	212	1	1	善行青少年表彰、青少年対策協力者への感謝状などは廃止もふくめ見直しを。
6		ミニバス運行事業	221	1	2	日常の足の確保として今後も重要。一般市民も気軽に乗れることが経済効率向上にもつながる。
7		放置自転車等対策事業	224	1	2	放置自転車対策費と駐輪場の整備・管理は事業としてわかる必要あり。有料化は問題あり。
8		地域密着型交通検討事業	233	1	2	住民の声を取り入れることは重要。運営主体まで求めることは逆に実現しづらくさせる要因となる。
9		多摩市立複合文化施設等管理運営事業	236	1	1	効率化は必要だが、多摩市として文化政策へのきちんとした方針が必要。
10		コミュニティセンター管理運営事業	256	1	2	運営協議会が、がんばっても市自体が解決すべき問題は多い。利用料金制は自主活動を阻害する。
11		市民提案型まちづくり事業	271	0	1	補助金の必要性の明確化があいまい。市民活動の支援に結びつくようなシステムになっていない。
12		(仮称)市民活動情報センター運営経費	274	1	1	07問題という言葉自体が不適切。個人情報観点から、情報発信、活動拠点には公的責任が重要。
13		多摩市立市民保養所管理運営事業	280	1	2	保養所のサービスは高く市民ニーズも高い。少年自然の家とともに富士見町に存在する意義は高い。
14		防犯対策事務経費	287	0	1	2市にまたがる協会のありかた、透明性など問題。監視型社会推進につながっているのでは。
15	民生費	多摩市社会福祉協議会助成事業	342	1	2	改善すべき点はあるが、コーディネーター的存在にするのではなく福祉の質の向上の核にすべき。
16		障がい者自立支援推進事業	493	1	2	自立支援法の決定的弱点は応益制度にある。自治体として支援を強め、改善を国に求めること。
17		シルバー人材センター助成事業	533	1	2	労働力を提供をしながら労働者としての権利は保障されない矛盾を解決していくことが課題。
18		いきがいデイサービス事業	542	1	2	虚弱高齢者の規定が狭く利用者が限定される。介護予防という視点では通所しやすい場所に設置を。
19		食事サービス事業	554	1	2	必要なら毎日利用できることが重要。ミニデイなど地域ごとの会食型の定着も将来的には重要。
20		総合的施設検討事業	602	1	1	幼稚園廃園時にめざした研究機関と一体化した幼児教育プラス保育の実施は、公的責任で進める事。
21		乳幼児医療費助成事業	616	1	2	就学前の所得制限撤廃は評価したい。子どもの医療費助成も全額補助実施を早急にすすめてほしい。
22		認証保育所運営費補助事業	644	1	1	市外施設利用者への補助実施待機児対策としては役割は果たしているがあくまで補完制度。
23		学童クラブ運営事業	687	1	2	年度末第二小学童クラブの準備がすすめられたが業務委託方式の問題点は大きい。改善が必要。
24		子ども家庭支援センター運営事業	694	1	2	市民的評価は高いが、人的配置など改善すべき点も残る。広場機能は他地域にも広げる方向で。
25		生活保護費	706	1	2	最低限度とは困窮を強いることではない。ケースワーカー等のさらなる充実を。

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
26	衛生費	健康づくり地域活動推進事業	720	1	1	健康づくり推進員の存在は特定健診、保健指導等と結んで重要となる。研修などの充実を。
27		塵芥収集事業	785	1	2	ごみ減量協働プランなどで減量のアイデアを示していながらも、有料化先行に終始していた。
28		ごみ減量化推進事業	797	1	2	ごみ減量協働プランなどで減量のアイデアを示していながらも、有料化先行に終始していた。
29		資源化センター管理運営事業	804	1	2	プラスチック分別の具体化は必要。施設の安全性追求とともに大量生産の改善を政府に求めること。
30	商工費	多摩商工会議所補助事業	858	1	1	中小業者の支援という本来の商工会議所の任務に沿った補助金活用ができていないか明らかにすること。
31		新元気を出せ商店街事業	864	1	2	イベントの連打によるカンフル剂的なものから、より恒常的な商店街支援策に発展させる。
32		多摩センター地区活性化事業	869	1	2	イベントで集客することも必要だが、買いたくなるものがある街へのさらなる脱皮が必要。
33		創業支援事業	872	1	1	東永山創業支援施設から市内で業者として羽ばたいていく道筋がいま1つ見えない。
34	土木費	道路橋りょう管理経費	893	1	2	NTにある陸橋・遊歩道は非常に多い。維持管理・補修費用は市だけでなく国と都も責任を負うべき。
35		街路樹等維持管理経費	905	1	2	公園の樹木と重なりあっている所も多い。本格的に間伐計画を立てる必要がある。
36		橋りょう維持管理経費	924	1	2	NTにある陸橋・遊歩道は非常に多い。維持管理・補修費用は市だけでなく国と都も責任を負うべき。
37		公園管理経費	953	1	2	行政として必要な財政措置を取ったうえで有償ボランティアによる管理を本格的に検討する。
38		緑化推進事業	959	1	2	必要な財政措置を取ったうえでボランティア・による管理を本格的に検討する。
39	消防費	災害対策経費	1004	1	2	作成したハザードマップをより多くの人に見てもらい活用できるようにする取組みが重要。
40	教育費	多摩市立教育センター運営費	1070	1	2	不登校対策進路説明会は好評でした。今後もぜひ実施を。オーディオメーター設置を急ぐべきです。
41		学校跡地利用関係経費	1076	0	1	公共施設は利用しやすくするのが大原則。公民館に合わせての有料化は問題。
42		学校跡地施設管理経費	1104	1	2	暫定活用だからと言って必要な改修をしないのでは誰のための公共施設なのか？ということになる。
43		特色ある学校づくり事業（小・中一括評価）	1131・1159	1	0	地域で特色をつくっていくのであれば、学校選択制を見直して学区制をきちんと確立すべき。
44		第一小学校建替事業	1141	1	2	とくに建物内部の内装などについて、教職員や保護者などの意見をふまえた対応を。
45		第二小学校増築事業	1144	1	2	建替えのための専門的な検討を、ワークショップと併行しておこなうべし。
46		永山公民館管理運営費	1236	1	2	社会教育団体の使用については元の無料に戻すこと。社会教育解体の組織変更は中止すること。
47		関戸公民館管理運営費	1244	1	2	社会教育団体の使用については元の無料に戻すこと。社会教育解体の組織変更は中止すること。
48		図書館運営経費	1261	1	2	本館が西落合複合施設に移転したのを機会にここを中央図書館として整備することを検討すべき。
49		温水プール管理運営費	1330	1	1	更衣室等の改修などは利用者から評価高い。福祉センターと一体化の指定管理者導入は問題。
50		学校給食管理運営費	1334	1	2	質のことを考えれば、同じセンター方式でもより規模の小さい方式を検討すべき。
平均値			0.94	1.68		

決算特別委員会・会派別行政評価シート(最終評価)

会派名： 改革ゆいの会

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		コメント
				質	量	
1	総務費	職員研修事業	148	1	1	専門職員の養成に主力をおき、自主研修復活を図る
2		広報活動費	151	1	2	各セクションからの市民向け情報を提供する。例えば法律の改変に伴う事業の内容等
3		庁舎対策事業	184	1	1	将来展望を明らかにし、早急な対応が必要
4		多摩市自治基本条例推進事業	203	1	1	憲法の理念に基づき推進する。行政側の都合が優先されないようにする。
5		青少年問題活動費	212	1	1	青少協役員組織のマンネリ化を防ぐために、任期・再任の規定を設ける必要がある。
6		ミニバス運行事業	221	2	2	交通弱者のために、調査や希望に基づいた綿密な対策を図り、利用者の増加を図る。
7		放置自転車等対策事業	224	1	1	放置には厳しく、マナーの徹底を。料金の引き下げを図る必要がある。
8		地域密着型交通検討事業	233	0	1	実行可能な提案に基づき、再検討を進める。
9		多摩市立複合文化施設等管理運営事業	236	1	1	固有職員の専門化及び長期雇用の保証
10		コミュニティセンター管理運営事業	256	1	2	民主的管理と柔軟な市民サービスの充実
11		市民提案型まちづくり事業	271	0	0	事業の見直し。評価のあり方再検討
12		(仮称) 市民活動情報センター運営経費	274	0	0	事業の見直し。市民運営組織を考える
13		多摩市立市民保養所管理運営事業	280	2	1	地域主導に移行し、あたたかいおもてなしを可能にする。
14		防犯対策事務経費	287	1	2	地域住民の見守りができるようにコミュニティの連携を進める。
15	民生費	多摩市社会福祉協議会助成事業	342	1	2	地域福祉の充実のため、更なる支援を図りネットワークの中心的役割を進める
16		障がい者自立支援推進事業	493	1	2	法の見直しに向け、国へ要請する。
17		シルバー人材センター助成事業	533	1	1	相談体制の充実
18		いきがいデイサービス事業	542	1	2	高齢者の増加にあわせ、地域密着型施設の拡充
19		食事サービス事業	554	1	2	地域バランスを考慮し、需要の再調査をおこない、食事内容のチェック。
20		総合的施設検討事業	602	0	0	不要。東永山施設の充実を図る。
21		乳幼児医療費助成事業	616	2	2	アレルギー疾患の拡大を
22		認証保育所運営費補助事業	644	2	2	認可保育園同様の保育条件の拡充を図る必要がある
23		学童クラブ運営事業	687	1	2	内容の充実を図る
24		子ども家庭支援センター運営事業	694	2	2	内容の更なる充実
25		生活保護費	706	2	2	相談体制の充実を図り、きめ細かい対応を。

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
26	衛生費	健康づくり地域活動推進事業	720	1	1	市民の自発的活動の推進
27		塵芥収集事業	785	1	1	有料化を見直すこと
28		ごみ減量化推進事業	797	0	0	有料化を見直し、根本的な減量推進のための事業再検討。
29		資源化センター管理運営事業	804	1	1	プラスチック圧縮梱包施設は凍結すること
30	商工費	多摩商工会議所補助事業	858	1	1	市との連携の強化
31		新元気を出せ商店街事業	864	0	0	施策の見直し
32		多摩センター地区活性化事業	869	0	2	抜本的な見直し
33		創業支援事業	872	0	1	更なる充実を
34	土木費	道路橋りょう管理経費	893	1	2	計画的な管理と情報公開
35		街路樹等維持管理経費	905	0	2	計画的な事業展開
36		橋りょう維持管理経費	924	1	1	
37		公園管理経費	953	0	1	防犯対策のための工夫。周囲道路歩行者安全対策のため街路灯の設置。
38		緑化推進事業	959	0	1	計画的な推進と管理
39	消防費	災害対策経費	1004	2	2	人材確保
40	教育費	多摩市立教育センター運営費	1070	1	1	情報の公開と有効な事業展開を
41		学校跡地利用関係経費	1076	1	1	抜本的な見直し
42		学校跡地施設管理経費	1104	1	1	環境整備と利用計画の長期的展望
43		特色ある学校づくり事業（小・中一括評価）	1131・1159	1	1	自発的な取り組みの尊重
44		第一小学校建替事業	1141	1	2	安全対策第一に
45		第二小学校増築事業	1144	1	1	増築よりも学区の見直しが必要
46		永山公民館管理運営費	1236	2	2	事業の充実を図る
47		関戸公民館管理運営費	1244	1	1	市民に開かれた運営を。事業の充実
48		図書館運営経費	1261	1	2	人材育成と正職員の増員を
49		温水プール管理運営費	1330	1	2	ガラス張りの運営を
50		学校給食管理運営費	1334	2	1	食育の充実を図ること
平均値			0.96	1.32		

決算特別委員会・会派別行政評価シート(最終評価)

会派名:民主党TAMA

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
1	総務費	職員研修事業	148	1	2	職員研修計画を抜本的に見直すべき。研修目的を明確にせよ。
2		広報活動費	151	1	2	デジタルデバイドを拡大させない取組みを基本姿勢に。
3		庁舎対策事業	184	1	1	新庁舎に関わる議論は慎重に。市役所機能全体のあり方を含めて考えるべき。
4		多摩市自治基本条例推進事業	203	1	1	市民にその必要性が十分に理解されていない。自治を担う市民の育成を。
5		青少年問題活動費	212	1	1	青少年問題協議会の提言がどう生かされているのか不明。
6		ミニバス運行事業	221	1	2	必要性はあるが、費用対効果を常に検証していくべき。
7		放置自転車等対策事業	224	1	1	どこまで税を投入するのか疑問。
8		地域密着型交通検討事業	233	0	2	ニーズはあるが手法に問題があるのではないか。市民への丸投げ状態と思われる。
9		多摩市立複合文化施設等管理運営事業	236	1	1	指定管理者制度導入の成果をわかりやすく公表すべき。
10		コミュニティセンター管理運営事業	256	1	1	指定管理者制度のメリットが活かされ、運協の自主性が発揮できる仕組みの構築を。
11		市民提案型まちづくり事業	271	0	1	制度の在り方を含め、抜本的な改善をすべき。
12		(仮称)市民活動情報センター運営経費	274	0	1	重複する機能を整理・統合すべき。
13		多摩市立市民保養所管理運営事業	280	1	0	市税を投入し、保養所の維持管理をする必要性は再考されるべき。
14		防犯対策事務経費	287	1	1	防犯意識の向上は必要。過剰な監視社会にならないよう努めるべき。
15	民生費	多摩市社会福祉協議会助成事業	342	1	0	時代とともに変遷すべき社協が担う役割に応じて、助成範囲を見直すべき。
16		障がい者自立支援推進事業	493	1	2	法の枠に捉われず、自治体として果たすべき責務を全うすべき。
17		シルバー人材センター助成事業	533	1	1	団塊世代の高齢化に備えた体制の構築を。
18		いきがいデイサービス事業	542	0	2	ニーズの増加は見込まれるが、手法については見直すべき。
19		食事サービス事業	554	0	1	高齢者の健康推進にどう寄与しているのか。サービスのあり方に工夫が必要。
20		総合的施設検討事業	602	1	1	現在の地域資源をもっと有効活用する方策を考えるべき。
21		乳幼児医療費助成事業	616	1	2	必要性は増えているが、全体的なバランスを十分に考慮すべき。
22		認証保育所運営費補助事業	644	1	1	保育ニーズは増えているが、本来は認可保育所で対応すべき。
23		学童クラブ運営事業	687	0	2	学校内設置を早期に実現すべき。開所時間の延長など多様なニーズに対応できる仕組みを。
24		子ども家庭支援センター運営事業	694	1	1	職員の人的資質に支えられる部分大きい。人材育成を進めるべき。
25		生活保護費	706	1	2	ケースワーカーの確保と専門性の向上を。

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
26	衛生費	健康づくり地域活動推進事業	720	1	2	健康づくり推進委員の役割や位置づけを明確にすべき。
27		塵芥収集事業	785	0	1	効率性の向上を目指すべき。収集方式・エリアの見直し、広域化の検討を積極的に推進すべき。
28		ごみ減量化推進事業	797	1	2	分別の徹底を強化し、さらなるごみ減量を推進すべく市民の啓発活動を。
29		資源化センター管理運営事業	804	1	1	安全な施設稼働体制を。周辺環境への影響を調査し、継続的に市民への情報公開をすべき。
30	商工費	多摩商工会議所補助事業	858	1	0	商業振興策を具体的に提示し、商工会議所への助成目的を見直すべき。
31		新元気を出せ商店街事業	864	0	1	単発的な事業ではなく、活性化が持続できる方向性を示していくべき。
32		多摩センター地区活性化事業	869	1	1	企業誘致は進んできたが、将来のグランドデザインは見えてこない。
33		創業支援事業	872	1	1	商工会議所などとの連携を進めるべき。民間ノウハウをさらに活用すべき。
34	土木費	道路橋りょう管理経費	893	1	1	公平な視点から優先順位をつけて、適正に管理すべき。
35		街路樹等維持管理経費	905	1	1	現行の苦情対応でいいのか。樹形を考えた保全のルール確立を。
36		橋りょう維持管理経費	924	1	2	公平な視点から優先順位をつけて、適正に管理すべき。
37		公園管理経費	953	1	1	指定管理者制度も視野に入れた新たな管理手法も検討すべき。
38		緑化推進事業	959	1	1	費用対効果を十分に勘案し、対応を図るべき。
39	消防費	災害対策経費	1004	1	2	女性・高齢者・障害者などへの配慮を盛り込んだ防災計画の策定を。
40	教育費	多摩市立教育センター運営費	1070	0	2	施設の存在意義が示されていない。抜本的な内容の見直し・改善を図るべき。
41		学校跡地利用関係経費	1076	0	0	施設の利用者増が市民活動に寄与しているとの評価には疑問。
42		学校跡地施設管理経費	1104	0	0	期限なき暫定活用をいつまで継続させるのか疑問。
43		特色ある学校づくり事業（小・中一括評価）	1131・1159	1	0	補助の有効性に疑問。学校配当予算の充実で対応すべき。
44		第一小学校建替事業	1141	1	1	施設のグレードは必要最小限にとどめるべき。
45		第二小学校増築事業	1144	1	1	適正な施工・品質管理が実施できる体制を整備すべき。
46		永山公民館管理運営費	1236	1	1	自治を担う人材育成の拠点とし、社会教育の充実に資する事業展開を。
47		関戸公民館管理運営費	1244	1	1	自治を担う人材育成の拠点とし、社会教育の充実に資する事業展開を。
48		図書館運営経費	1261	1	1	暫定活用施設への本館移転には疑問。
49		温水プール管理運営費	1330	1	1	運営の効率化を目指すべき。
50		学校給食管理運営費	1334	1	1	運営の効率化を目指すべき。
			平均値	0.78	1.16	

決算特別委員会・会派別行政評価シート(最終評価)

会派名:生活者ネット・無所属の会

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
1	総務費	職員研修事業	148	1	1	自発的活動を促す研修の充実を。基本方針に沿って計画的に研修を行うこと
2		広報活動費	151	1	1	たま広報は政策的課題を提起するような紙面作りを。多様な市民への対応の工夫
3		庁舎対策事業	184	2	2	市民合意を基本とし慎重に進めること
4		多摩市自治基本条例推進事業	203	2	2	条例の理念を広く市民に周知し各所管・施策に反映するように努めること
5		青少年問題活動費	212	1	2	青少年問題を柔軟に捉え地域の独自性をいかせ
6		ミニバス運行事業	221	1	1	新ルート開発。東西線の朝夕の増便。南北線の利用拡大に向けて住民アンケートを
7		放置自転車等対策事業	224	2	2	駅前有料駐輪場は低廉な価格で利用しやすく見直せ
8		地域密着型交通検討事業	233	1	1	愛宕地区住民の発意による話し合いは重要。事務局は合意形成の手法に工夫を
9		多摩市立複合文化施設等管理運営事業	236	1	1	文化に果たす市の役割を再考せよ。民間登用を生かし運営を透明化
10		コミュニティセンター管理運営事業	256	2	2	地域の特質を運営にどう生かすのか。無い地域のコミュニティ作りに取り組む事
11		市民提案型まちづくり事業	271	1	1	補助金と同時に人的バックアップがなければ意味が無い
12		(仮称)市民活動情報センター運営経費	274	1	1	存在の周知徹底と他センターとの連携により更に機能を充実すること
13		多摩市立市民保養所管理運営事業	280	1	1	自然の家と一体管理し、質的変更をはかること
14		防犯対策事務経費	287	2	1	防犯カメラだけに頼らず地域での見守り体制や犯罪の起きにくいまちづくりを
15	民生費	多摩市社会福祉協議会助成事業	342	2	2	地域の社会福祉事業を積極的に支援し、社会福祉協議会の体質を改善すること
16		障がい者自立支援推進事業	493	1	1	障害者が地域で自立して生活できるための支援策の充実
17		シルバー人材センター助成事業	533	1	2	団塊の世代の社会参加を促すために就労環境の整備をし、新たな職域開拓を
18		いきがいデイサービス事業	542	0	0	仕組みそのものを見直すこと。地域との協働の中でのサービスを図ること
19		食事サービス事業	554	0	1	事業そのものを根本から見直すこと
20		総合的施設検討事業	602	1	1	子育ての不安を取り除き相談機能の充実と自己実現の場所として発展させる事
21		乳幼児医療費助成事業	616	1	1	医療費助成については財源を明確にすること
22		認証保育所運営費補助事業	644	1	1	待機児ゼロを目指すために事業の充実をはかること
23		学童クラブ運営事業	687	2	2	全児童対象である放課後の居場所づくりも視野に入れ事業を展開していくこと
24		子ども家庭支援センター運営事業	694	2	2	他の施設との連携をはかり、相談機能の中核として機能強化を
25		生活保護費	706	1	1	生活保護から自立するための就労相談及び支援などの施策の充実をはかること

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
26	衛生費	健康づくり地域活動推進事業	720	2	2	コセンとの連携など地域での健康作りの具体的施策を
27		塵芥収集事業	785	2	2	収集ルートの見直しをはかり経費の削減をすること
28		ごみ減量化推進事業	797	2	2	個別の数値目標を出し、特に生ゴミのリサイクルシステムの構築をはかること
29		資源化センター管理運営事業	804	2	2	廃プラ施設の環境調査は全ての情報を公開し地域住民との信頼関係を築くこと
30	商工費	多摩商工会議所補助事業	858	1	1	地元企業が会員となる組織作り、また企業を育成する手法の工夫改善
31		新元気を出せ商店街事業	864	1	1	補助金依存型のイベントから事業の見直しをはかること
32		多摩センター地区活性化事業	869	1	1	魅力あるまちとして市民力を生かす事業を展開し、自主財源の拡張
33		創業支援事業	872	0	0	商工会議所の事業と一体化し、この事業の充実をはかること
34	土木費	道路橋りょう管理経費	893	1	1	長期的な計画に基づき適正な維持管理をはかること
35		街路樹等維持管理経費	905	1	1	長期的な計画に基づき適正な維持管理をはかること
36		橋りょう維持管理経費	924	1	1	長期的な計画に基づき適正な維持管理をはかること
37		公園管理経費	953	1	1	ブロック制を見直し市内の全ての企業が参画できる事業にすること
38		緑化推進事業	959	2	2	計画に基づき緑地を確保し管理運営手法の市民協働を整理すること
39	消防費	災害対策経費	1004	2	2	防災会議に女性を増やし、女性の視点から年度ごとの地域防災計画の改修を
40	教育費	多摩市立教育センター運営費	1070	1	1	相談者に対し時間延長等への細かな配慮を。特別支援マネージメントチームの充実を
41		学校跡地利用関係経費	1076	1	1	N T事業のリザーブ用地とし地域のコミュニティ施設の拠点と位置付けること
42		学校跡地施設管理経費	1104	1	1	利用団体と連携し管理運営に協働する視点から利用団体の参画するシステムの構築
43		特色ある学校づくり事業（小・中一括評価）	1131・1159	1	1	学校を選ぶ選択肢の一つとしての事業だが、個別に特色を出す努力を
44		第一小学校建替事業	1141	1	1	財源を明確にし適正な整備基準にすること
45		第二小学校増築事業	1144	1	1	適正な学校規模にすること
46		永山公民館管理運営費	1236	2	2	更なる事業の充実をはかること
47		関戸公民館管理運営費	1244	0	0	市長部局に移管し他施設との連携をはかるべき
48		図書館運営経費	1261	2	2	中央図書館的機能の充実をはかり市民サービスに適應できるシステムを構築せよ
49		温水プール管理運営費	1330	1	1	指定管理者制度の市民サービスの低下がないように指導し、管理すること
50		学校給食管理運営費	1334	2	2	びん牛乳の復活
平均値			1.26	1.30		

決算特別委員会・会派別行政評価シート(最終評価)

会派名:あおぞら

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		コメント
				質	量	
1	総務費	職員研修事業	148	1	1	目的を明確にし、研修を選択して住民のニーズに的確に対応できるように、人財育成基本方針に基づいたスキルアップを求めます。
2		広報活動費	151	2	2	公式ホームページの充実は重要であります。コストについては、これ以上上回らないようお願いします。
3		庁舎対策事業	184	0	1	「新庁舎建設」に向け、庁舎増改築基金の原資積立について計画的に増額して頂きたい。
4		多摩市自治基本条例推進事業	203	1	1	自主的に参画しない市民の声を大切に取り上げて行って頂きたい。
5		青少年問題活動費	212	1	2	青少年環境浄化啓発活動の充実を図るには、地域コミュニティの力を積極的に生かし、親の方々の認識を高めていく。
6		ミニバス運行事業	221	1	2	採算性は重要であるが、バスの車輛や路線についての課題を早期に解決して頂きたい。
7		放置自転車等対策事業	224	1	1	放置自転車対策は、有料駐輪場の利用効率を高めるための工夫をお願いしたい。
8		地域密着型交通検討事業	233	1	2	地域の事情によって交通手段の取り方が変わってくるので、地域単位での議論をきめ細かく進めてほしい。
9		多摩市立複合文化施設等管理運営事業	236	1	1	芸術文化、行政の発展と更なる市民サービスの向上を目指して頂きたい。
10		コミュニティセンター管理運営事業	256	1	1	地域の個性が出せるような運営となるように、行政は側面的な支援をお願いしたい。
11		市民提案型まちづくり事業	271	0	1	市民活動にはさまざまな形態があり、採算性の悪い事業もあるため、制度の見直しをして頂きたい。
12		(仮称)市民活動情報センター運営経費	274	0	1	市民活動情報センター運営事業は、同種の支援事業とオーバーラップするため、制度の見直しを検討して頂きたい。
13		多摩市立市民保養所管理運営事業	280	1	1	民営化によって、これまで以上に市民が満足できるサービスの向上を目指して頂きたい。
14		防犯対策事務経費	287	2	1	犯罪は年々巧妙化しているため、防犯設備の整備促進、充実を図る必要があります。
15	民生費	多摩市社会福祉協議会助成事業	342	1	1	地域住民の多様な社会福祉へのニーズに対応するため、効率化を図って頂きたい。
16		障がい者自立支援推進事業	493	1	1	障害者自立支援のため、行政の責任できめ細かい内容の充実を図ってほしい。
17		シルバー人材センター助成事業	533	1	2	契約内容と実際の仕事内容に食い違いが生じないように、かつ安全に仕事ができるようお願いしたい。
18		いきがいデイサービス事業	542	1	2	高齢化が進む中、多様化するニーズに対応できるよう運営内容を見直す必要があります。
19		食事サービス事業	554	1	2	地域のバラつきが生じやすいので、地区割りなどの工夫が必要といえます。
20		総合的施設検討事業	602	1	2	新たな取り組みとして期待されている事業であり、施策内容が問われるので、明確な方針をたてて頂きたい。
21		乳幼児医療費助成事業	616	1	2	「就学前までの所得制限を撤廃した」云々とありますが、子育ての環境づくりにも持続可能なコストの考え方をしっかりと持ってほしい。
22		認証保育所運営費補助事業	644	2	2	「設置数を検討する」とありますが、設置場所が重要なポイントといえます。
23		学童クラブ運営事業	687	2	1	委託化の方向は評価できるが、責任の明確化や委託内容など、運営について保護者会の方々と十分な話し合いが必要です。
24		子ども家庭支援センター運営事業	694	2	1	「現状のまま継続」とありますが、相談員の人数などは考える余地があると思う。
25		生活保護費	706	2	2	事情はあると考えられますが、保護利用者に対して自立の促進を図るアドバイスが重要といえます。

NO.	予算科目	事業名	詳細 ページ	会派別評価		
				質	量	コメント
26	衛生費	健康づくり地域活動推進事業	720	2	1	市民全体の健康を維持するためには、コミセンなどでの地域活動との連携や、推進員のスキルアップが必要といえます。
27		塵芥収集事業	785	1	2	環境に優しい生活スタイルを実現できるよう、市民の意識を高める指導をお願いしたい。
28		ごみ減量化推進事業	797	1	2	より分別の認識を高めてもらうよう、さらなる工夫をして頂きたい。
29		資源化センター管理運営事業	804	1	2	施設の役割は評価するが、従事者の雇用問題についてもう少し考えていただきたい。
30	商工費	多摩商工会議所補助事業	858	1	1	中小企業が経営環境の変化に対応できるよう、調査や経営指導など商工会議所の役割、機能が十分発揮できるよう市との連携強化をして頂きたい。
31		新元気を出せ商店街事業	864	1	1	どのようなイベントが盛況であるかを調査分析し、かつ低コストで効果を上げることが必要です。
32		多摩センター地区活性化事業	869	1	1	企業誘致等を促進するため、戦略的な調査分析等を行い、関係機関への積極的な働きかけが必要です。
33		創業支援事業	872	1	1	企業家などの声をよく分析し、事業を活性化させるには、運営方法（形態）の見直しが必要です。
34	土木費	道路橋りょう管理経費	893	1	1	早期にアセットマネジメントの策定が必要であり、適切な施設管理のための総合的な見直しが必要です。
35		街路樹等維持管理経費	905	1	1	街路樹が大径化した場合様々な弊害をもたらすため、維持管理の抜本的な見直しが必要です。
36		橋りょう維持管理経費	924	1	1	橋梁の延命化を図るためには、毎年の地道な点検作業が必要です。
37		公園管理経費	953	1	1	公園の利用は地域との密接なかかわりがあるため、行政の管理だけではなく、市民協働の考え方をさらに拡大して頂きたい。
38		緑化推進事業	959	1	1	自然のみどりは貴重な市民の財産であり、計画的かつ効果的な手法をもって保全して頂きたい。
39	消防費	災害対策経費	1004	2	2	市民の生命と財産を災害から守るため、地域の結束力を高める対策など、災害対策の強化を図って頂きたい。
40	教育費	多摩市立教育センター運営費	1070	1	2	専門相談員等の職員のあり方について、見直していく必要があります。
41		学校跡地利用関係経費	1076	1	1	暫定利用が続くことは好ましいことではなく、行政の責任において活用内容を明確にする必要があります。
42		学校跡地施設管理経費	1104	1	1	最低限の維持経費はやむを得ないが、行政の計画性を重視し、暫定の使用期間には目途をつける必要があります。
43		特色ある学校づくり事業（小・中一括評価）	1131・1159	1	1	学校が地域とともに活力を持つためには重要な施策であり、市内の学校全体の底上げをお願いします。
44		第一小学校建替事業	1141	2	1	材料価格の変動が著しいため難しい面もあるが、変更がないよう計画通りをお願いしたい。
45		第二小学校増築事業	1144	1	1	対策として評価するが、軽量プレハブとしては若干高額ではないか。
46		永山公民館管理運営費	1236	1	1	建設後10年を経過したが、市民利用に支障の無いように計画的な修繕や補修などが必要です。
47		関戸公民館管理運営費	1244	1	1	管理経費節減に努めているが、今後も維持管理のあり方やコストについて工夫して頂きたい。
48		図書館運営経費	1261	1	1	市民利用を促進するために、さらなる職員の質の向上をお願いします。
49		温水プール管理運営費	1330	1	1	安全で利用しやすい施設を運営するためには、計画的にまた、適切な補修や修繕をしていくことが大切です。
50		学校給食管理運営費	1334	2	1	保護者負担の公平と学校給食の円滑な運営を図るためには、教員と保護者の情報交換が重要です。
平均値			1.14	1.32		